



学校だより

半田市立乙川東小学校

第6号

令和6年9月2日

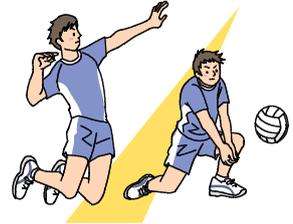
発行責任者：福島 富美

おつひ

校訓 たくましく 心ゆたかに 大きくのびよう



リスペクト —敬意をもつ・尊重する—



夏休みが終わり、2学期が始まります。

今夏は、オリンピックイヤーで、世界中の選手のすばらしい技に感動したり、手に汗握りながら真剣勝負に見入ったりした方も多いのではないのでしょうか。また、オリンピックは、今までなかなか触れることのなかったスポーツの魅力を感じることができるのも楽しみです。私にとって、その一つが「ブレイキン」でした。「ブレイキン」＝「ブレイクダンス」といえば、ディスコクラブのフロアで背中を軸にぐるぐる回るダンス?というくらいの認識でした。しかし、テレビで観戦してみると、体一つで繰り広げる多彩な力強い技に興奮し、対戦相手と音楽と観客を巻き込んで一つのドラマを見ているような魅力に引き込まれました。その対戦は「バトル」と呼ばれ、相手を煽る仕草もありますが、自分の力を誇示した後は、相手が力を発揮できる十分な場を保障する。そして、バトルの後は、互いの力を称え合う。ありのままの自分の力を思い切り発揮するからこそ、相手の力も素直に認め、尊重することができ、それが互いを高め合うことにつながっているのだと感じました。

ブレイキンだけでなく、卓球、体操、柔道、フェンシング、バレーボール、スケートボード、バスケットボール……、どの種目でも互いにリスペクトする姿があふれていました。28日からのパラリンピックも楽しみです。

けれども、今回のオリンピックでは、リスペクトとはほど遠い、相手のことはお構いなしで誹謗中傷を投げつけるSNSの問題も大きくクローズアップされました。

これからの社会を担っていく子どもたちには、自分自身を認め、相手をリスペクトすることで得られる充実感をぜひ味わってほしいです。そのために、私たち大人ができることを考えていきたいです。

警報発表時等における児童の登下校について

8月8日に南海トラフ地震臨時情報で「巨大地震注意」が発表されました。以前に、お知らせしましたように、半田市では、警戒しつつ教育活動を継続します。学校では、この機会に、今一度大地震発生時の対応について教職員で確認しました。ご家庭におきましても、緊急時の登下校について確認していただくとともに、子どもたちが一人の時の対応について話し合ってください。

